

申請内容

登録の区分		認証
全 般	申請者名(認証取得者名)	株式会社都田建設
	申請代理業者	株式会社ウェイトボックス
	事業者の主な事業内容	木造注文住宅建設事業
	申請案件の要旨	株式会社都田建設はこれまで事業所での電力使用量を 100%グリーン電力化したり、市民と一体になってエコイベント(クリーンリバー活動等)を実施するなど環境保全活動を行ってきました。2014年にはスコープ1、2およびスコープ3の一部(営業活動・出張、雇用者の通勤)を含めた排出量の把握を行い全量オフセットすることでカーボン・ニュートラル認証を取得しました。その後2015年、2016年、2017年、2018年、2019年、2020年と継続して認証を取得しています。今後もカーボン・ニュートラル企業として地域・世界に発信していくため、今回認証を継続する申請をします。
	組織等の境界	株式会社都田建設 (本社事務所、打合せ棟、ウキウキ棟、ショップ、駐車場、倉庫、ライフスタイルデザインセンター、都田駅カフェ、アイデア棟、BBQ小屋、mari & deco bar、ガラスハウス、新倉庫/コンテナ、公衆街路灯)、白の MINKA-A 棟、白の MINKA-B 棟、オリジナルハウス、トイレ、北欧ビンテージ、point 3850、マーケット会場、事務所前住宅、グリーンウォール、サンナハウス
	活動の境界	【スコープ1】燃料の燃焼 【スコープ2】他人から供給された電気 【スコープ3】出張、雇用者の通勤
	算定対象の範囲	スコープ1、スコープ2、スコープ3 排出量
	CN 対象期間	2020年3月1日～2021年2月28日
	CN 計画期間	-
	基準年	2016年3月1日～2017年2月28日
	認証の有効期間	2021年8月1日～2022年7月31日
	認証ラベルの用途用途	広告物やWEBへの掲載による情報宣伝
排 出 量 の 認 識	算定対象範囲における温室効果ガス排出源	【スコープ1】ガソリン、LPG、軽油、灯油 【スコープ2】購入した電力 【スコープ3】出張、雇用者の通勤
	算定方法	・燃料使用量×単位発熱量×排出係数 ・宿泊費×排出係数 ・交通費×排出係数 ・移動距離÷燃費×単位発熱量×排出係数

		<p>排出係数参照元</p> <p>環境省 カーボン・オフセットの対象活動から生じる GHG 排出量の算定方法ガイドライン</p> <p>環境省 算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧</p> <p>国立環境研究所 産業連関表による環境負荷原単位データブック</p> <p>環境省 電気事業者ごとの実排出係数・調整後排出係数等の公表について</p>
	基準年排出量	335 t -CO2
	対象期間排出量	191 t -CO2
	(任意)スコープ 3 排出量の算定結果	108 t -CO2
排出削減の取組	組織等の境界内における温室効果ガス排出削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルの可能性を追求 (建築廃材の木材を薪として再利用、紙、缶などの再資源化の促進、生ごみの堆肥化など) ・できる限りエアコン使用を低減し電力使用量の削減 ・営業車のエコドライブ(アイドリングストップ等)の実施による燃料使用量の低減 ・住まい作りにおいて自然環境、素材を取り入れた住環境を提案 ・クールビズ・ウォームビズの推進
	(任意)組織等の境界外における申請者(任意取得者)自身の排出削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・利益の1%を自社に地球税と課し地球環境保護団体に寄付し支援する ・家づくりのLCA手法によるCO2排出量の把握および新築住宅のカーボン・オフセット
	(任意)スコープ 3 排出量の削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車通勤を推奨
埋め合わせ	認証制度名	J-クレジット制度
	クレジットの種類	J-クレジット
	プロジェクト名(プロジェクト実施国・実施地域を含む)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本・愛知 化学品製造工場におけるボイラーの更新によるCO2削減事業 2. 日本・岐阜県 岐阜県 東白川村森林組合の森林認証林間伐プロジェクト～つちのこ村で、環境にやさしい里山づくり②～
	プロジェクトタイプ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 省エネ設備更新 2. 森林管理
	無効化日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2021年8月2日 無効化 2. 2021年8月2日 無効化